



LEDヘッドライトキット（汎用 H4・HS1タイプ）取扱説明書

商品番号：05—08—0201

適応車種：純正ヘッドライトバルブが H4・HS1タイプ 12VDC（直流）灯火車両で、LEDバルブとコントローラーが取り付け可能なスペースを備える車両。
（一部 弊社確認済みの12VAC（交流）灯火車両でも点灯可能です。）

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。ご使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

- ◎H4及びHS1ヘッドライトバルブ車へ装着可能な、後付けLEDヘッドライトキットです。
弊社製の各種メーター類やFIコン、ヘッドライトコントローラーとの同時装着が可能です。
- ◎弊社製LEDヘッドライトキットは、4輪自動車用を安易に転用した様な商品ではなく、弊社で内部回路調整とテストを行い、2輪車用に最適化した弊社専用仕様のLEDヘッドライトです。
- ◎CREE社のLEDチップを採用し、色温度を5000Kに設定することで、悪天候時などでも実用的な視認性と、スタイリッシュなピュアホワイトの発光色を、バランス良く兼ね備えております。
またLEDチップを効果的に冷却する為、ヒートシンク部には小型の電動ファンを内蔵しております。
- ◎H4及びHS1ハロゲンバルブのフィラメント位置に近くなるように工夫されたLED配置により、ハロゲンバルブ同様にL o / H i 照射範囲切り替えを可能としております。
- ◎消費電力 約18W と省電力ながら、一般的なハロゲンバルブよりも高輝度を誇ります。
- ◎ハロゲンバルブより長寿命を誇るLEDチップと、弊社専用セッティングのLEDコントローラー採用により、安心の1年間保証を実現しました。
正常な使用状況下において点灯しなくなった場合は、製品の修理または交換をさせていただきます。
保証の条件など詳細につきましては、本取り扱い説明書末尾の 保証条件 をご確認ください。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工や分解された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、H4及びHS1ハロゲンバルブの置き換え用として開発された汎用キットですが、純正ヘッドライトバルブがH4及びHS1であっても、取り付けの為にヘッドライトへの加工が必要になる場合もあります。
また、ハロゲンバルブとの寸法差異や、灯火用電力の特性などにより、お使い頂けない場合もあります。
- ◎当製品は基本的に12VDC（直流）灯火車両用です。12VAC（交流）灯火車両に関しては、点灯可能な弊社確認済み車両がありますが、AC電力波形によっては点灯しなかったり、光がちらつくといった場合がありますので、全ての12VAC（交流）灯火車両で点灯可能ではありません。
- ◎光量や色温度については、車検に対応できるレベルの性能を備えておりますが、LEDヘッドライトバルブの構造上、ハロゲンバルブと完全に同じ照射光にはなりません。
その為、取り付けるヘッドライトとの組み合わせにより車検対応となるか判断できませんので、車検対応可否についてお問合せ頂いても、弊社ではお答え出来かねます。
- ◎本キットのLEDバルブ及びコントローラーは、防滴構造となっております。走行時や洗車時に多少本体が水濡れする程度であれば問題ありません。但し、LEDバルブが頻りに水濡れするような箇所に設置する車両の場合は、バルブ後部冷却ファンのスクリーン（金網）が汚れたり目詰まりしていないかという事を、特に注意して下さい。
スクリーンが汚れたり目詰まりし、ヒートシンク部への通風が妨げられた状態で使用すると破損します。また、そのような原因で破損した場合は保証対象外となりますので、定期的に点検を行って下さい。
- ◎LEDチップ表面に変色やクラックなどの異常が見られましたら、すぐに使用を中止して下さい。
- ◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

⚠ 注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン・マフラー及びヘッドライトバルブが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・LEDバルブ及びLEDコントローラーは、通電時高温になりますのでご注意ください。（火傷の原因となります。）
- ・LEDバルブは出来る限り通風の良い状態となるように留意して取り付けを行い、冷却ファンのスクリーンが目詰まりしたりしていないか、また冷却ファンが正常に作動しているか、定期的に点検を行ってください。（LEDの過熱は早期故障の原因となります。）
- ・LEDバルブを点灯させると、LEDチップより非常に強い光が発せられますので、直視しないようにして下さい。（視力障害の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

⚠ 警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

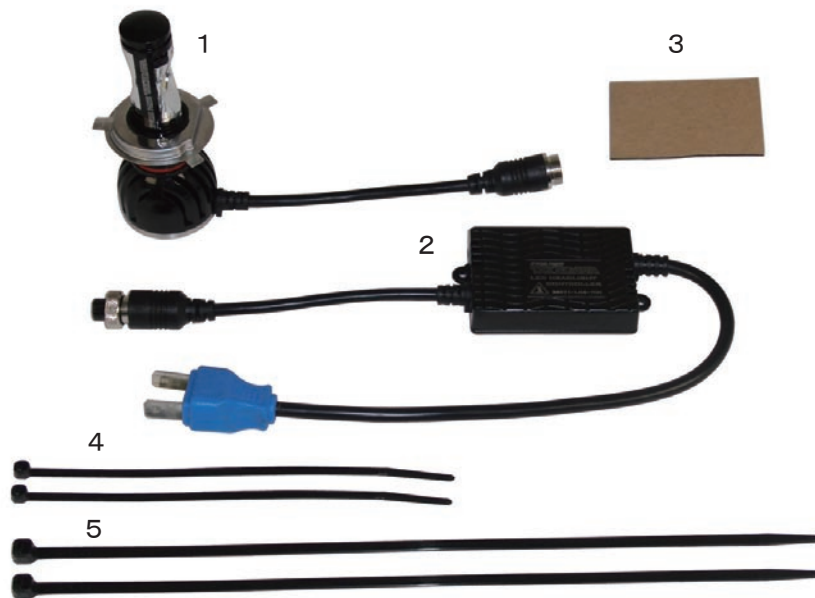
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎当製品へのクレームについては、製品お買い上げ後1年以内を限度とし、保証条件に準じて修理又は交換させていただきます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	LEDヘッドライトバルブ (H4 - 5000K)	1	_____	1
2	LEDヘッドライトコントローラー	1	_____	
3	スポンジ両面テープ (63×44 t1.0)	1	35011-LH4-T00	1
4	結束バンド 150mm (ブラック)	2	00-00-0135	10
5	結束バンド 290mm (ブラック)	2	00-00-0295	10

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

～取り付け要領～

●本キットは汎用品です。下記取り付け要領はあくまで参考とし、お使いになる車両に合わせて適宜作業を行って下さい。

1. 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。

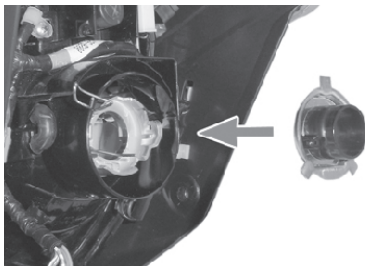
2. 車両の取り扱い説明書や純正サービスマニュアルを参照し、純正ヘッドライトバルブコネクタ及びヘッドライトバルブを取り外します。

3. LEDヘッドライトバルブのソケット金具部分を、反時計方向に少し回して引き抜きます。



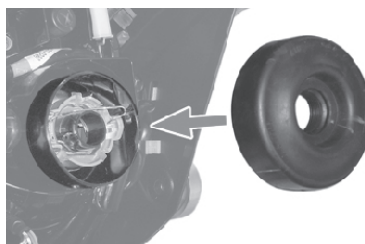
4. 車両のヘッドライトにソケット金具部分のみを取り付けます。

△注意：取り付けるヘッドライトによっては、ソケット金具のスクリュー2本が、ヘッドライトに干渉する場合があります。ヘッドライトへの追加加工が必要になる場合があります。



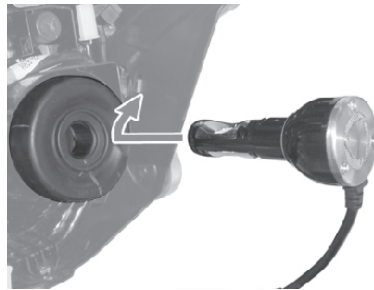
5. ヘッドライトのバルブ部分にラバーカバーがある場合は、この段階でソケット部分にラバーを取り付けます。

LEDヘッドライトバルブのソケット金具と、純正ハロゲンバルブでは多少形状が異なりますので、車両によっては、ラバーを一部切除する必要があります。



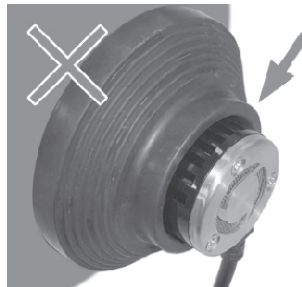
6. LEDヘッドライトを、ソケット金具部分に挿入し、時計方向に少し回して固定します。

△注意：LEDバルブのリフレクター部のメッキは非常にデリケートです。ソケット挿入時に擦れたりするとメッキが剥がれますので、リフレクター部が他部品に触れないように注意して作業を行って下さい。



7. LEDヘッドライトのヒートシンクのスリット部分が、ヘッドライトハウジングやラバーで塞がれていないか確認します。

△注意：ヒートシンクのスリット部分が塞がれていると、放熱することができずLEDバルブが破損します。このような原因により破損した場合は、LEDバルブ損傷状況から過熱による破損と判断できますので、ご購入日より1年以内であっても保証対象外となります。

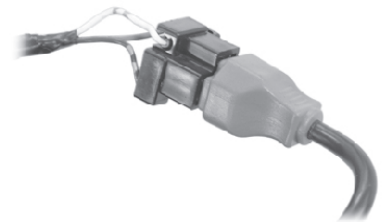


8. LEDヘッドライトとLEDコントローラーの丸型コネクタを接続し、ナットを回して固定します。



9. LEDコントローラーの青色3Pコネクタを、車両側ヘッドライトバルブコネクタに接続します。

△注意：車両側コネクタ形状によっては、青色3Pコネクタが完全に奥までは挿さらず、端子根元部分が露出する車両があります。必要に応じて、絶縁テープを巻くなどの対策を講じて下さい。



10. LEDコントローラーの設置場所を検討し、キット付属のスポンジ両面テープや結束バンドを利用して固定します。

△注意：LEDコントローラーは通電中高温になります。出来る限り通風が良く、身体に触れる可能性の低い場所に設置して下さい。

11. 取り付けが終わりましたら、
 ・点灯時にLEDバルブ後部の冷却ファンが作動しているか。
 ・Lo/Hi ビームが正常に切り替え出来るか。
 といったチェックを行い、光軸の確認及び必要に応じて調整を行って下さい。

●バルブ後部冷却ファンのスクリーン（金網）点検・清掃について

・冷却風導入部のスクリーンが汚れ等で目詰まりすると、LEDチップ過熱の原因となり、LEDチップ寿命に悪影響を与える可能性があります。

取り付け車両や使用状況により一概に点検時期を指定する事は出来ませんが、適宜スクリーンが目詰まりしていないか、また冷却ファンが作動しているかどうか点検を行って下さい。

・スクリーンの清掃については、ブラシ等でホコリや汚れを取り除いて下さい。

⚠注意：高圧の圧縮空気を、エアブローガン等で冷却ファン部に吹き込む事はしないで下さい。冷却ファン破損の原因となります。

・万一、スクリーン外側から汚れを除去できないほど汚れたり、ファン部に異物が入ってしまった場合は、LEDバルブ後部の＋スクリュ3本を取り外し、スクリーンを外して清掃して下さい。



但し、LEDバルブから冷却ファンを取り外すと、配線コード噛み込みの原因にもなりますので、やむを得ない場合以外は取り外さないことをお勧めします。

なお、スクリーンが変形すると冷却ファンに干渉し、ファン不動及び故障の原因となりますので、分解後は必ず冷却ファンが作動しているかをご確認下さい。

●トラブルシューティング

<p>点灯しない</p>	<p>弊社では出荷前に全数通電して検品を行っておりますが、簡易的な点灯チェックの方法として、下図を参照し青色3Pコネクタにバッテリーなどで12V電源を接続し、点灯確認を行って下さい。</p> <p>！注意：点灯させる際は絶対にLEDを直視しないようにして下さい。</p>
<p>L o 点灯時 上側のLEDしか点灯しない</p>	<p>正常です。H4・HS1タイプのハロゲンバルブ照射光と同様です。</p>
<p>点灯するが冷却ファンが回らない</p>	<p>冷却ファン部分に異物が入り込んでいないか確認して下さい。冷却ファンが回らないまま使用すると、過熱して早期故障の原因となりますので、使用せずに弊社までご連絡下さい。</p>
<p>光軸が調整出来ないくらい極端にずれる</p>	<p>LEDバルブ取り付け時に無理な力を加えると、ソケット金具部分のプレートが曲がってしまい、ヘッドライトに対してLEDバルブが傾く可能性があります。下図を参照し、ソケット金具部分を確認して下さい。</p> <p>組み合わせるヘッドライトによっては、ソケット金具部分のスクリュが干渉し、本来のバルブ位置に取り付け出来ない場合や、リフレクターやレンズ構造とLEDバルブの相性問題から、光軸が調整しにくい車両が存在する可能性があります。</p>

●車両別 適応確認状況

※各車種名の後の ○ △ × は、取付・点灯についての適応状況を目安を示します。

○・・・取り付けに際して、部品や車体への加工等を必要としない。

点灯に関して特に問題がない。

△・・・取り付けに際して、加工や注意が必要となる車両。

点灯するが、ライトユニットとの相性からハロゲンバルブ時とは光軸が大きく変化してしまう車両や、エンジン回転をかなり上げないとちらつきが治まらないなど、商品本来の性能を発揮しにくい車両。

×・・・取り付けの為に、ヘッドライトユニットの交換や、部品や車体へ大幅な加工が必要となる車両。


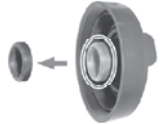
点灯するが、ちらつきがひどい車両や、電気的な問題により使用出来ない車両。

－・・・現時点では弊社未確認。

・ホンダ

車種名	取付	点灯	備考
CBR250R (MC41単眼)	○	○	2灯ライトの2014年モデル以降はバルブ型式が異なり使用不可
CRF250L (MD38)	×	○	LEDバルブ周囲のスペースやコントローラー設置場所が無い
VTR250 (MC33)	△	○	LEDバルブ後部にスペースが無く、通風対策必要
XR250 Motard (MD30)	○	○	フレームNo. MD30-1700001~MD30-1899999の車両にて確認 それ以外の車両は関連部品番号が異なる為、未確認
CBR125R (JC50)	○	○	
GROM (JC61) MSX125 (タイ仕様)	△	△	ソケット金具のタッピングスクリューがヘッドライトに干渉するので、切削加工推奨 Hiビーム側の光が少しちらつく
リード125 (JF45)	○	○	弊社製ヘッドライトコントローラー併用可能
Dio110 (JF31・JF58)	○	○	
クロスカブ (JA10)	×	△	純正ヘッドライトケース内にLEDバルブが収まらない 低回転時Hiビームにすると光がちらつく
カブ110プロ (JA10) カブ50プロ (AA04)	×	—	純正ヘッドライトケース内にLEDバルブが収まらない 弊社では現車での点灯は未確認
カブ110 (JA10) カブ50 (AA04)	○	△	Hiビーム側の光がちらつく
Monkey (12V キャブ車)	×	× / △	取り付けには、弊社製H4マルチリフレクターヘッドライトキットが別途必要 ※ノーマルローターの場合、低回転で光がちらつきますが、車両年式による使用部品の 個体差等により、4000rpmくらいまで回転を上げなければちらつきがおさまらない 車両と、2000rpm程度から安定して点灯する車両が存在します ※弊社製スーパーストリートアウターローター装着車の場合、4000~5000rpm くらいまで回転を上げなければ光がちらつくので、使用は非推奨
Ape・Ape100 Ape100 TypeD (キャブ車)	×	×	取り付けには、弊社製H4マルチリフレクターヘッドライトキットが別途必要 4000~5000rpmくらいまで回転を上げなければ光がちらつくので、使用は非推奨
DUNK (AF74)	△	○	ラバーブーツ切除加工必要
TACT (AF58)	△	○	ラバーブーツ切除加工必要
ジョルノ (AF77)	○	○	

・ヤマハ

車種名	取付	点灯	備考
WR250X (DG15J)	○	○	LEDバルブ後部とフレーム間のクリアランスが非常に小さい 個体差やヘッドライト角度によってはフレームと干渉する恐れがある
マジスティS (SG28J)	△	○	取り付けにはラバーブーツ切除加工が必要  内径部 約6mm切除 ツバ部分のみ切除
トリシティ (SE82J)	△	○	取り付けにはラバーブーツ切除加工が必要  内径部 約6mm切除
シグナスX (SE44J) [1YP3・1YP5]	△	○	取り付けには上記マジスティS (SG28J) と同様のラバーブーツ切除加工が必要 別売の弊社製 H1ステーを分解して利用すると、コントローラーの設置が容易 品番：090-00-0051
シグナスX (SE44J) [1YP1・1YP2] [28S1~28S9]	△	○	ラバーブーツにヒートシンクが埋もれる様な感じになる為、ラバーブーツ加工するなど放熱 に配慮が必要 別売の弊社製 H1ステーを分解して利用すると、コントローラーの設置が容易 品番：090-00-0051
シグナスX (SE12J)	○	△	ヘッドライト内のシェードを取り外した方が明るくなる
BW's 125 (5S9)	△	○	LEDバルブのソケット金具樹脂部分を削る必要がある

・スズキ

車種名	取付	点灯	備考
GSR250	×	○	カウルステー切除加工する等しなければ取り付け出来ない
アドレス110 (CE47A)	○	○	

・カワサキ

車種名	取付	点灯	備考
D-TRACKER125 KLX125	×	○	ラバーブーツの構造上取り付け出来ない
KSR PRO	×	—	ラバーブーツの構造上取り付け出来ない

※上記適応確認状況表は弊社調べです。(2015年10月現在)

表に記載の無い車両は、弊社で取り付け確認出来ない車両、もしくは調査中などで適応可否をお答え出来ない車両となります。

■保証条件

●保証内容

本製品は厳密な品質管理、検査の上でお届けしておりますが、ご購入後正常な使用状態に於いて、万一保証期間内にLED不点灯や冷却ファンの不動といった問題が発生した場合、弊社で点検及び検査の後、下記の条件に準じて修理または交換させていただきます。

●保証の対象

製造上あるいは材料上の不具合により、LED不点灯や冷却ファンが不動となった物で、弊社で不具合が確認出来た物に限ります。

●保証期間

保証期間はご購入日より1年間となります。使用開始時期にはよりません。

●適用除外

保証期間内であっても下記の場合、保証は適用されません。

- ①保証書と購入時の領収書又はレシートが無い場合。
- ②保証書に必要事項が記載されていない場合。
- ③天災、地災、火災、海難、動乱などによる破損ならびに故障。
- ④使用上の酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた故障と認められる物、たとえば
 - A. LEDバルブのヒートシンク部通風不良により、過熱して破損した物。
 - B. LEDバルブの冷却ファン吸入部の汚損により、ヒートシンク部通風不良により過熱して破損した物。
 - C. 本製品以外の電装品などの故障（バッテリー不良含む）や欠損により破損した物。
 - D. 12V車のヘッドライト用途以外へ使用した場合。
 - E. 交通事故による破損、故障、機能低下の場合。
 - F. 使用者が本製品を分解、改造した場合。
 - G. サーキット走行やオフロード走行など、一般公道以外で使用された場合。
 - H. 部品の落下や打撃など、外的衝撃により破損した物。
- ⑤LED発光色温度の個体差、塗装やリフレクターの変色、使用に伴う感覚的な光量低下など、LED不点灯や冷却ファン不動以外の場合。
- ⑥弊社で不具合が確認出来ない場合。
- ⑦所有者が変更となった場合。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>